

記録管理学会 2012 年研究大会 ご案内

大会テーマ _____ 記録管理の哲学と実務

2012 年 4 月 1 日

各位

記録管理学会
 会長 山崎 久道
 大会担当理事 小川千代子

2011 年 4 月、公文書管理法が施行されました。その直前の 3.11 東日本大震災は、地震、津波などの自然災害とともに、原発事故による放射能汚染という長期的かつ克服困難な状況をもたらしました。人々は遭遇した事象や困難を未来に伝えるために、記録を作り、記録を残し、記録を伝える努力を重ねています。このことは昨年 5 月の政府「復興 7 原則」の原則 1 で強調されています。そこで、記録管理学会 2012 年研究大会は、記録管理の「なぜ」「何のため」「どのように」を議論するため、下記のとおり開催します。



開催要領

期 日：2012 年 5 月 25 日(金)、26 日(土) 総会・記念行事・研究発表等、詳細日程はウラ

会 場：中央大学多摩キャンパス(25 日は 8 号館、26 日は 3 号館予定、教室は当日掲示)

キャンパスマップ：http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/campusmap/tama_map/index.j.html

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1 TEL 042-674-2210

多摩モノレール『中央大学・明星大学駅』から徒歩 1 分

多摩モノレールの接続：JR 中央線『立川』・京王線『高幡不動駅』『多摩動物公園』・小田急線・京王線『多摩センター』

アクセスマップ：http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_tama.j.html

参加費：会 員 2,000 円(事前振込)／3,000 円(当日払) 学生会員 無料(要・参加申込)

非会員 3,000 円(事前振込)／4,000 円(当日払、当日入会申込で参加費は会員扱、学生は学生会員扱)

懇親会費：3,000 円

宿 泊：各自 (京王・小田急多摩センターには京王プラザホテル、立川には多数のホテルがあります。)

Fax: 03-3403-1602 Email: f-ken@noma.or.jp

記録管理学会 2012 年研究大会参加申込書		2012 年 ____ 月 ____ 日記入
参加者名 _____	_____	所属 _____
連絡先住所(〒 -) _____		
Email _____	TEL _____	fax _____
参加費 <input type="checkbox"/> 事前振込(会員、学生会員、非会員) <input type="checkbox"/> 当日払 (会員、学生会員、非会員)	払込日(2012 年 ____ 月 ____ 日)・ <input type="checkbox"/> 当日払	
		合計金額 _____ 円
懇親会 (3,000 円) <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	★払込者名(参加者と異なる場合は記入してください)	
大会前見学会(無料) <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加		

☆大会参加申込書は、2012 年 5 月 21 日までに、〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8 一般社団法人 日本経営協会 検定事務局 手塚みゆき気付 (Email: f-ken@noma.or.jp, Fax: 03-3403-1602) へてご送付ください。

★参加費、懇親会費は有利な事前振込をご利用ください。振込先 三菱東京UFJ銀行三軒茶屋支店(店番号: 650) 普通口座 No.1131391 記録管理学会研究大会実行委員会(きろくかんりがつかいけんきゆうたいかいじっこういいんかい) 領収書が必要な方は、メール又はファックスで上記にご連絡ください。当日会場でお渡します。

■申込書に記入された個人情報は、記録管理学会 2012 年研究大会事務のために限って用います。

大会テーマ ————— 記録管理の哲学と実務

[プログラム]

◆第1日 5月25日(金) 見学・総会・記念行事 (会場は8号館)

- 10:30 大会前見学会 中央大学図書館国際機関資料室(希望者は10:20中央図書館前に集合)
- 13:00 受付開始
- 13:30 総会
一般報告、2011年度活動報告、2012年度活動計画
- 14:30 休憩
- 15:00 記録管理学奨励賞表彰式
- 15:30 基調講演 野口貴公美氏(中央大学法学部教授、公文書管理委員会委員)
「記録管理の制度と実務—公文書管理法施行1年を経て」
- 17:00 終了
- 17:30 懇親会 会場:学内
- 19:00 解散

◆第2日 5月26日(土) 会員による研究発表 (会場は3号館)

- 9:30 受付開始
- 10:00 プロジェクト成果発表
- 11:20 会員研究発表

時間	発表者(○代表者)	テーマ
10:00~10:30	○佐々木和子、水本有香、小川千代子	東日本大震災による被災資料の現状と復旧の動きに関する調査
10:30~11:00	○石井幸雄、菅真城、浜田行弘、松岡美佳	大学における文書管理についての基礎的研究～関西地区の大学を中心に～
11:00~11:20	休 憩 20分	
11:20~11:50	小形 美樹 (仙台青葉学院短期大学)	個人は記録をいかに管理すべきか—東日本大震災からの教訓
11:50~12:20	李 東真 (中央大学 大学院)	書誌情報が不明確な動画の組織化における問題点の考察
12:20~13:40	休 憩 80分	
13:40~14:10	小川 智瑞恵 (東京大学史史料室)	所蔵資料の現状調査の方法論—東京大学史史料室の経験に基づいて—
14:10~14:40	添野 貴史 (国際マイクロ写真工業社)	記録管理における媒体変換の現場(記録資料の現在、そして未来のために)
14:40~15:10	○山崎沙織(東京大学人事課)、逢坂裕紀子・岡本詩子(東京大学大学院学際情報学府)	非現用の公文書利用についての異議申し立て—「公文書等の管理に関する法律(2009)」が拓く新たな地平—
15:10~15:30	講評と閉会行事	

[基調講演講師] **野口 貴公美氏** 修士(法学)一橋大学、博士(法学)一橋大学



法政大学社会学部専任講師、助教授、中央大学法学部准教授を経て、2009年4月より中央大学法学部教授。2010年7月より内閣府公文書管理委員会委員。

主な著書:「アメリカにおける公文書の管理と保存」総合開発研究機構・高橋滋『政策提言・公文書管理の法整備に向けて』商事法務、2007年2月(分担執筆);『行政立法手続の研究—米国行政法からの示唆』日本評論社、2008年6月;『安全・安心の行政法学—「いざ」というとき「何ができるか?」ぎょうせい、2009年3月(幸田雅治氏と共編著);「公文書管理に関する各国の取り組み—アメリカ合衆国」『情報公開を進めるための公文書管理法解説』日本評論社、2011年3月(分担執筆);『条解行政情報関連三法—公文書管理法・行政機関情報公開法・行政機関個人情報保護法』弘文堂 2011年11月(公文書管理法を分担執筆)等。